

医療ヘルスケアイノベーション 起業家人材育成プログラム

HiDEP
Healthcare innovation Design
Entrepreneurship Program

KUMBL
iACT

期間

2025年 7月~9月

* 詳細は、実施スケジュールをご確認ください。

形式

オンサイト
オンライン(Zoom)

対象

企業の方
大学研究者・大学教職員
大学院生

受講料

一人あたり、税込金額

企業の方 25万円

大学研究者／大学教職員／学生 1万円*

* 職員証、学生証の提示が必要です。

講義
+
演習

2025年度
第8期生
募集

参加申し込みはこちら <https://forms.gle/EHnAFXa4Z8C8w2YaA>

定員 20名程度 (最少催行人数は12名)

会場 イノベーションハブ京都
(京都大学医薬系総合研究棟)

募集期間 ▶ 2025年5月1日(木)~31(土)

選考結果発表 ▶ 2025年6月中旬

アクセス <https://www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/access>



プログラムの
ながれ

HiDEP

網羅的・体系的に
基礎を学ぶ

講義編

- 医療機器開発
- 起業家
- 法務
- 経営学系

異業種・異分野の仲間との熟議

演習編

Design Thinking / Lean Startup

- 臨床現場見学／ヒアリング
(大学附属病院、民間医療機関、
高齢者福祉施設など)
- 臨床現場ニーズ(課題)発掘
- ソリューション検討
(技術シーズ検討)
- プロトタイプング
- 検証

チーム構成

事業経験者／医学系
経営系／工学系



最終発表

DemoDay

メンタリング

医師、起業家、
ベンチャーキャピタル...

事業化

- 医療機器
- デジタルヘルス／DTx
- 医療サービス
- 介護・福祉機器
- コンビネーション製品

支援
「医学領域」産学連携推進機構
先端医療研究開発機構
京都大学イノベーションキャピタル(株)

エコシステムの構築



臨床現場起点の医療イノベーション
創出エコシステムの構築

医療機器の創出



起業、新事業の基になる、新規医療
ヘルスケア機器・サービスの創出

人材の育成



医療ヘルスケア領域における
起業家人材の育成

医療ヘルスケア・イノベーション

臨床現場
ニーズ

大学・企業
技術シーズ

主催：京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構
共催：京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構



2025年 HiDEP 実施スケジュール

健康・医療機器開発、ベンチャーの設立・経営などの分野で経験を重ねた
講師・メンターによる集中講義と演習で、同志とともに起業家マインドを磨きあう7日間。
高密度のカリキュラムは、業界のニーズをつかみ、人的ネットワークを広げる好機！

形式

オンサイト(イノベーションハブ京都) もしくは オンライン(Zoom)

言語

日本語

	開催日		内容	主担当	所属／役職
講義 1 オンライン	7月5日 (土)	AM 9-12時	デザイン思考(ワークショップ)	牧 兼充	早稲田大学ビジネススクール 准教授／カリフォルニア大学 サンディエゴ校 客員准教授
				松田 大	早稲田大学ビジネススクール修了生
		PM 13-15時	イントロダクション 起業家講演	山口 太郎	京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 特定准教授
講義 2 オンサイト	7月12日 (土)			正林 和也	(株)JMPR 代表理事／.B.Medical(株)代表取締役社長
		PM 13-17時	スタートアップ法務 医療機器開発の基礎 懇親会	小川 聡	TMI 総合法律事務所 京都オフィス パートナー弁護士
				内海 潤	ティア・リサーチ・コンサルティング(同)代表社員
演習 1 オンライン	7月19日 (土)		演習編イントロダクション	山口 太郎	京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 特定准教授
		PM 13-18時	ワークショップ	山本 伸	シミックホールディングス(株) "We"nnovation ファシリテーター & プリンシパルコンサルタント
			チーム発表／メンタリング	メンター	
講義 3 オンライン	8月9日 (土)	AM 10-12時	医療機器開発の承認審査・保険収載	望月 修一	山梨大学大学院 総合研究部 医学域臨床研究支援講座 教授／医学部附属病院 臨床研究連携推進部 部長／元・PMDA スペシャリスト
		PM 13-17時	デジタルヘルス マーケティング	鈴木 孝司	(公財)医療機器センター 審査役
				若林 靖永	佛教大学社会学部 教授／京都大学 名誉教授・客員教授
演習 2 オンサイト	8月23日 (土)	AM 10-12時	チーム作業(希望者のみ)	メンター	
			起業家講演	瀧 宏文	(株)マリ CEO, CTO & FOUNDER
		PM 13-17時	医療機器開発の実際 チーム作業／メンタリング	所 哲哉	サナメディ(株)シニアマネージャー
講義 4 オンライン	8月30日 (土)	AM 10-12時	アントレプレナーシップ	山田 仁一郎	京都大学 経営管理大学院 教授
		PM 13-17時	知的財産入門 ファイナンス	白形 由美子	知崇国際特許事務所 弁理士
				大津 寛淑	SMBC ベンチャーキャピタル(株)投資戦略部 部長
演習 3 オンサイト	9月20日 (土)	AM 10-12時	チーム作業(希望者のみ)	メンター	
			最終発表／メンタリング／審査	審査員	
		PM 13-17時	起業とは 結果発表 懇親会	津田 将志	Beyond Next Ventures(株) マネージャー

*スケジュールはやむをえない状況により変更になる場合もあります。

審査員

(五十音順)

上野 博之

うえの・ひろゆき

京都大学
イノベーションキャピタル(株)
投資第二部長



製薬企業での研究開発と京都大学イノベーションキャピタル(株)での投資活動など、約20年間の事業経験をもつ。研究開発の経験やネットワークを活かした生命科学系ベンチャーの設立、投資、ハンズオンに関わり、投資先企業の価値向上に貢献。大学シーズからの投資活動に加え、医療課題を意識して事業会社の研究成果と大学の研究成果とを組み合わせさせたベンチャー設立や海外シーズの国内へのインバウンドにも取り組んでいる。大阪大学で博士号取得。2016年10月から現職。

大下 創

おおした・はじめ

MedVenture Partners(株)
代表取締役社長



1997年から医療機器業界(事業会社・VC)で25年の経験を有する。日本から米国医療機器ベンチャーへの投資を担当するなかで、米国投資先の成功をきっかけに、05年にシリコンバレーのVCに現地採用され、約5年間は米国医療機器ベンチャーへの投資を担当。投資先の大半がEXITに成功し、複数の投資先が時価総額1,000億円超を達成。帰国後の2013年に医療機器専門のMedVenture Partners(株)を創業。計約160億円のファンドを設立。多くの投資先で取締役を務め、Biomedical Solutions 社、A-Traction 社などの成功事例を生みだしている。

長谷川 宏之

はせがわ・ひろゆき

三菱UFJキャピタル(株)
上席執行役員
ライフサイエンス部長



北海道大学薬学研究科修士課程修了後、1994年に第一製薬(株)(現第一三共)に入社し、市販後調査部門で感染症領域、癌領域を担当。2004年に(株)UFJキャピタル(現三菱UFJキャピタル)に入社し、アナリストを経てキャピタリストに従事。2013年から第一三共との共同でオープンイノベーション・ファンド(OiDE ファンド)を活用したアカデミア発研究成果をもとに創業基盤技術に育成する試みを展開し終了。2017年から三菱UFJ ライフサイエンス1-4号ファンドの計500億円を活用した投資活動を推進。京都大学医学研究科「医学領域」産学連携推進機構・産学連携フェロー。

武蔵 国弘

むさしくにひろ

(医)創夢会 理事長



京都大学大学院医学研究科修了。医学博士。京都大学臨床教授。2009年から現職。(株)京都創薬研究所取締役 CMO、(株)日本未来医療研究所代表取締役、(株)メディカルプラットフォーム取締役、大阪大学大学院医学系研究科招へい教授などを兼任。医療機器開発・創業領域において、ニーズ・シーズを探索し、クリニカルインパクトを判断する。開発の初期段階から、試作品製作から事業化に至る後期段階の開発まで、様々な経験を持つ。同時に、現役の臨床医として現場のニーズにアンテナを張り続ける。

お問い合わせ

イノベーションハブ京都 事務局

TEL 075-753-4387

Mail mail@ihk.med.kyoto-u.ac.jp

Web site www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/

**岩崎 大地**

いわさき・だいち

シミックホールディングス
㈱CEOオフィス 兼シミック
㈱ビジネスオペレーション
本部 一部部長

1994-2021年武田薬品工業(株)、2004-08年 琉球大学医学部薬理学教室、2004-11年 (株)シエルプロ/調剤薬局の起業・経営を経て、2011年から現職。主に医薬品開発、新規事業開発に従事。医療機器開発支援も多数経験。

正林 和也

しょうばやし・かずや

(株)JMPR 代表理事
N.B.Medical(株)
代表取締役社長

三菱UFJ銀行に入行し、法人取引業務に従事。退職後に兄弟でBiomedical Solutionsを創業し、経済産業省「課題解決型医療機器等開発事業」、AMED「医工連携事業化推進事業」等に採択される。VC数社から開発資金を調達し、世界初の末梢領域を治療可能とした脳血管血栓除去デバイスの開発に成功し、M&AによるEXITを達成。国内医療機器ベンチャーとして、同領域でクラスIVの医療機器開発に成功したのは史上初。スタートアップの医療機器開発支援を目的に(株)JMPRを設立し、複数の医療機器開発スタートアップを支援する傍ら、Dr.Tateshimaと連携してN.B. Medicalを創業し現在に至る。

津田 将志

つだ・まさし

Beyond Next Ventures(株)
マネージャー

京都大学大学院工学研究科高分子化学専攻修了。薬剤送達技術(DDS)の研究に従事し、2015年4月にNKメディコ(株)に入社。血管内障害の早期検出を可能にするアカデミア発の血液検査の医療機関向け営業を担当し、社内MVPを受賞。その後、学術営業および大学・医療機関との共同研究プロジェクトの推進にかかわる。2019年4月にBeyond Next Ventures(株)に参画し、研究シーズの事業化を支援する「BRAVE」やバイオスタートアップ向けシェア型ウェットラボ「Beyond BioLAB TOKYO」など、研究開発型スタートアップのインキュベーションにかかわる事業を統括。

望月 修一

もちづき・しゅういち

山梨大学大学院 総合研究部 医学域
臨床研究支援講座 教授 / 山梨大学
医学部附属病院 臨床研究連携推進
部部長・元・PMDAスペシャリスト

大阪工業大学工学部生体医工学科准教授、(独)医薬品医療機器総合機構主任専門員、国立研究開発法人国立国際医療研究センター臨床研究センター医療情報解析研究部部長、国立大学法人山梨大学融合研究臨床応用推進センター特任教授を経て2017年より現職。山梨大学医学部医学科卒業。東京大学大学院医学系研究科生体物理医学専攻終了。医師・博士(医学)。

内海 潤

うちみ・じゅん

ティア・リサーチ・
コンサルティング(同)
代表社員

北海道大学大学院獣医学研究科修了。理学博士、MBA、技術士(生物工学)。東ににて医薬特許発明・臨床開発(POC取得)を行い、新薬創出に成功(日本薬学会創薬科学賞と大河内記念技術賞を受賞)。早期退職して北海道大学と京都大学の産学連携部門教授、PMDA(薬事)とAMED(知財)のエキスパートを歴任後、2018年に創業して現職。医療系DX支援にも取り組み、2023年にAI診断支援技術で日本オープンイノベーション大賞受賞。東京大・京大・東京医科歯科大・筑波大の非常勤講師、厚生労働省MEDISOサポーターも務める。

白形 由美子

しらかた・ゆみこ

知崇国際特許事務所
弁理士

東北大学理学研究科生物学専攻博士課程修了。研究者として(公財)がん研究会がん研究所、カリフォルニア大学バークレー校、米国国立衛生研究所等に勤務したのち、2004-12年、特許庁特許審査第一部審査官として主に化学分析分野の特許審査に携わる。2012年以降、特許事務所弁理士として大学や企業の出願支援、先行技術文献調査、企業における知財教育、中小企業の発明相談等に従事。2014年、特定侵害訴訟代理登録。

所 哲哉

ところ・てつや

サナメディカ
シニアマネージャー

京都大学大学院工学研究科を修了後、ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)に入社。不整脈の診断治療支援システムおよびカテーテルの営業を経て、安全管理、品質保証、市場開発、製品企画など、医療機器の企画から販売・市販後まで多様なフェーズに携わる。現職では、大学発シーズ事業化プロジェクトのプロジェクトマネジメントや、企業の新規事業開発支援に従事。幅広い医療機器ビジネス経験に基づいた事業開発が強み。筑波大学大学院ビジネス科学研究科国際経営プロフェッショナル専攻(MBA-IB)修了。中小企業診断士。

山田 仁一郎

やまだ・じんいちろう

京都大学
経営管理大学院教授

北海道大学大学院経済学研究科博士課程修了(博士・経営学)。英国・クランフィールド大学客員研究員、仏・ポルドー経営大学院客員教授、九州大学客員准教授、大阪市立大学教授、豪州グリフィス大学客員教授などを経て、2021年から京都大学大学経営管理大学院教授。主著に『大学発ベンチャーの組織化と出口戦略』(中央経済社)、共著に『アントレプレナーシップ入門 ベンチャーの創造を学ぶ』(有斐閣)など。日本ベンチャー学会副会長。

大津 寛淑

おおつ・ひろよし

SMBCベンチャーキャピタル
㈱投資戦略部 部長

1986年に太陽神戸銀行入行(現三井住友銀行)。1997-2006年、さくらキャピタル(現SMBCベンチャーキャピタル)にて大阪・東京でベンチャー投資担当。銀行に復帰後は法人営業ならびに本部のベンチャー支援部門に従事、20年超VB支援に関与。2015-18年は関西において産官学によるオープンイノベーションシステムの構築に注力。2018年10月にSMBCグループが新設した渋谷のスタートアップ先端拠点「SMBC Startup Hub」初代センター長に就任。2020年7月から現職。

鈴木 孝司

すずき・たかし

(公財)医療機器センター
認証事業部 審査役

2002年東京大学工学部卒、2004年同大学院修士修了、2007年同博士修了。博士(科学)。東京女子医科大学先端生命医科学研究所先端工外科学分野にてポストドク・助教。手術室環境における多次元データ収集・解析を行う。2014年9月から医療機器センターで、日米を中心とする医療機器に関する調査研究、特に薬事規制の観点からの技術分析や医工連携・産学連携のサポート、事業化支援に従事。2021年からは認証審査に従事。AMED優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業のプログラムオフィサーを務める。

牧 兼亮

まき・かねたか

早稲田大学ビジネススクール
准教授/カリフォルニア大学
サンディエゴ校 客員准教授

2015年にカリフォルニア大学サンディエゴ校にて博士(経営学)を取得。慶應義塾大学助教・助手、カリフォルニア大学サンディエゴ校講師、スタンフォード大学リサーチアソシエイト、政策研究大学院大学助教、カリフォルニア大学サンディエゴ校ビジネススクール客員准教授などを経て、17年から現職。専門は、技術経営、アントレプレナーシップ、イノベーション、科学技術政策など。日米の大学において理工・医学分野での人材育成、大学を中心としたエコシステムの創生に携わる。経済産業省産業構造審議会イノベーション小委員会委員、内閣官房「創業力の向上により国民に最新の医薬品を迅速に届けるための構想会議」構成員、経団連「Science to Startup Task Force」メンバーなどに参画し、日本のイノベーション政策に深く関わる。

山本 伸

やまもと・しん

シミックホールディングス(株)
“We”Innovation ファシリテーター
& プリンシパルコンサルタント

博士(遺伝子工学)。医療・ヘルスケア分野における「異業種共創型」イノベーションの専門家。外資系製薬・医療機器メーカー3社15年勤務後、医療法人の組織開発コンサルティングを経て2017年にシミックグループ入社。製薬企業や異業種への参入希望組にデジタルヘルス新規事業創出プログラムを提供。また、デザイン視点からシミックグループ横断的な組織変革や新規事業支援に携わる。2023年、Health2.0 Leadership Award受賞。多摩大学大学院MBA客員教授。一般社団法人ビジネスモデルイノベーション協会常務理事。

小川 聡

おがわ・さとし

TMI総合法律事務所
京都オフィス
パートナー弁護士

京都大学大学院生命科学研究科で博士号(生命科学)を取得後、2008年にTMI総合法律事務所入所。約2年半にわたるインド・ニューデリーの法律事務所での駐在を経て、2019年12月より京都オフィスで勤務。バイオ・ヘルスケア分野を中心に、スタートアップ支援、特許ライセンス交渉、産学連携対応、薬機法等の規制対応、知財紛争等、国内外の法務・知財案件に幅広く対応。バイオコミュニティ関西(BioK)アドバイザー、HVC KYOTOアドバイザー、京都大学医学部附属病院試験委員会委員等歴任。

瀧 宏文

たき・ひろふみ

(株)マリ
CEO, CTO & FOUNDER

京都大学医学部医学科卒業後、医師免許取得。京都大学情報学研究科特定助教、東北大学医工学研究科特任准教授を経て、2017年1-6月スタンフォードバイオデザインプログラム(グローバルファカルティ研修)に参加。2017年11月に(株)マリを設立。ジャパン・バイオデザインファカルティ、情報学博士、医師。

松田 大

まつだ・だい

早稲田大学
ビジネススクール修了生

中外製薬(株)ASPIRE トランスフォーメーション部 シニアマネージャー(Analytics & Reporting)。東北大学大学院 薬学研究科修了。製薬企業で分析バリデーション、学術、営業企画、マーケティング戦略(がん・透析)を経験後、中外製薬へ入社。抗がん剤のライフサイクル戦略、戦略策定プロセスのマネジメント、デジタルマーケティング推進を担当(2022年 Chugai DX Project Award受賞)。現在、全社デジタル基盤刷新プロジェクトASPIREでPMOとしてデータ活用を推進。2019年早稲田大学経営管理研究科修了。同大学ビジネス・ファイナンス研究センター招聘研究員(2019-2023)。牧ゼミ1期生(部長)。薬剤師。

若林 靖永

わかばやし・やすなが

佛教大学社会学部教授/
京都大学名誉教授・客員教授

京都大学経済学部卒業、大学院経済学研究科修士課程修了。同博士後期課程満期退学。博士(経済学)。京都産業大学経営学部講師、京都大学経済学部助教、京都大学大学院経済学研究科教授ならびに京都大学経営管理大学院教授を経て現職。専門はマーケティング、流通、商業、サービス、観光、アントレプレナーシップ、クリエイティブシンキングなど。京都市観光振興審議会会長、京都市伝統産業活性化推進審議会会長、京都市商業アドバイザー会議議長、京都府消費生活審議会委員、商品開発・管理学会会長、CIEC(コンピュータ利用教育学会)会理事、NPO教育のためのTOC日本支部理事長などを務める。

山口 太郎

やまぐち・たろう

京都大学大学院医学研究科「医学領域」
産学連携推進機構特任講師 / HiDEP
プログラムディレクター

シャープ(株)知的財産権本部、京都大学産官学連携本部を経て、2014年から現職。現在は主に、医療機器案件、医療ヘルスケア起業家育成プログラムHiDEPの企画・運営、インキュベーション施設「Innovation Hub Kyoto」の運営を担当。京都大学に着任後は一貫して、スタートアップの創出・成長支援に従事。2019年からは京大発ベンチャー、(株)ナルコスコーポレーションの産学連携フェローを兼務。大阪大学工学部卒業。工学修士(大阪大学)。経営学修士(神戸大学)。社会健康医学修士(京都大学)。経済学博士(京都大学)。